

# 【野火防止強調期間】

**実施期間 3月20日から4月19日まで**

今年の冬は例年よりも暖かい日が多く、これからさらに春らしさを感じられるようになるため、忙しくなる農家などでは稲わら焼きなどが頻繁に行われます。

春は空気が乾燥し草が枯れているため、火災の発生しやすい状態になります。火災発生原因のほとんどが、『不注意』や『マナーの悪さ』によるものです。自分くらいい…という軽い気持ちで、あなたの命や大切な財産を奪ってしまうので、火の取り扱いには十分注意してください。また、火災を発見した際は速やかに119番通報してください。

ゴミ焼きは廃棄物処理法により禁止されているので、絶対に行わないでください！

稲わら焼き等の火入れをするときは？



- ◆消火の準備をする！
- ◆消火するまでその場所から離れない！
- ◆強風時は中止する！

※「火災とまぎらわしい行為」を行う場合は、事前に最寄りの消防署への届出が必要です。

期間中に消防車両による町内広報及び警戒巡視を実施します。



引き続き「火の用心」をお願いします！

# 【春の火災予防運動】

**実施期間 4月20日から4月30日まで**

※期間中、午後8時にサイレンを鳴らします。

**統一標語 『もういいかい 火を消すまでは まあだだよ』**

日高町管内では平成26年中に火災が6件あり、その大部分が春先に発生しました。火災の多くは火気の取り扱いの不注意や不始末から発生しており、火災は1人1人の対策や心がけによって防ぐことができます。火災を発生させないことが一番ですが、万が一のために、自宅に「住宅用火災警報器」や「消火器」を設置し、日頃から火災予防に努めてください。

## 火災予防対策

1. 寝タバコは絶対にしない。
2. ストープは燃えやすい物から離れた位置で使用する。
3. ガスコンロ等のそばを離れるときは必ず火を消す。



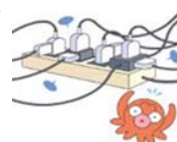
## 放火対策

1. 決められた日時以外にゴミを外に出さない。
2. 段ボールや古新聞紙、雑誌を家の周りに置かない。
3. 家の周りを暗くしない。



## 製品火災対策

1. たこ足配線、束ねたまま、ねじれたままの使用をしない。
2. コンセント部分や周囲にホコリをためない。
3. 周囲に燃えやすいものを置かない。



## 「ズンパダンス教室」開催！

2月6・13日の2回、日高町民センターにて、教育委員会・日高地区生涯学習事業推進協議会の主催による「ズンパダンス教室」をボディデザインサロンスタイルの岩崎美也子氏を講師に招き、延べ27名の参加により開催しました。

ラテン系の音楽に合わせて上手、下手関係なくリズムカルに楽しく体を動かし踊ることで、全身をリフレッシュさせることができました。

参加者からは「思っていたよりハードな運動量だったが、とても楽しかった。」との声が多く聞かれました。



## 平成26年度「日高町・平取町子ども会合同リーダー交流会」

2月21日～22日、国立日高青少年自然の家にて「日高町・平取町子ども会合同リーダー交流会」を開催しました。当日は日高町と平取町合わせて22名の小学生の参加がありました。

スレッドリレー・スノーラフティング・門別スポーツリーダーズクラブによるレクリエーションなどを行いました。

参加した子どもたちは、最初は他の学校の人たちに少し緊張していましたが、レクリエーションなどを通し、最後には仲良く遊んでいる姿が見られました。



日高スノースタイルツアー

## HIDAKA SNOW STYLE TOUR



3月1日、スポーツ活動推進事業日帰りバスツアー『Hidaka Snow Style Tour』が開催されました。

このバスツアーは、日高国際スキー場の魅力を再確認し、スキー場から足の遠のいた人たちが身近なグレンデに訪れるきっかけを作り、互いの交流を目的としてスキー場で開催される『ありがとうフェスティバル』に合わせ実施しているものです。

年々参加者が増え、今年は大人から子どもまでの51名が、午前中はスキー・スノーボードやフェスティバルで開催されているイベントを楽しみ、昼食の日高ジンギスカンの食べ放題でお腹を満たしたあとは、餅まきなどのイベントに参加する方や時間いっぱいまで滑る人など、思う存分日高国際スキー場を満喫した一日となりました。